

平成30年度 奈良県公立学校教員採用候補者選考試験

第2次試験個人面接（模擬授業）実施案内

1 実施方法

- (1) 出願した「校種・教科等」において、次の表中に示す「模擬授業の内容」を扱った模擬授業を行ってください。
- (2) 中学校・理科及び高等学校・地理歴史に出願した受験者は、第1次試験筆記試験時に選択した領域の模擬授業を行ってください。
- (3) 養護教諭については「保健指導」、栄養教諭については「食に関する指導」を行ってください。

2 模擬授業について

- (1) 模擬授業は、個人面接の最初の10分間で行います。
- (2) 面接をする教室には、黒板、チョーク（白・赤・黄）はあります。
- (3) 模擬授業は、必ずしも導入の部分を行う必要はありません。途中の展開の部分やまとめの部分の授業を行っても構いません。また、模擬授業は、10分でまとめる必要はなく、途中で終わっても構いません。
- (4) 面接官を児童生徒として、授業を行うことはできません。
- (5) 模擬授業に持ち込み可能なものは、模擬授業に関するメモ（注1）1枚のみです。教具や掲示物等の持ち込みは不可とします。ただし、音楽の面接をする教室にピアノはあり、使用可とします。また、保健体育の面接は、体育館で行います。
- (6) 模擬授業終了後の面接では、模擬授業についての質問も行います。

（注1）模擬授業に関するメモ

- ・ 用紙は、A4サイズに限ります。
- ・ 内容は、指導案や板書計画、教材等のコピー等、自由とします。
- ・ 提出は不要です。模擬授業の評価の対象にはしません。

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
小学校	<p>【小学校学習指導要領 算数 第2 各学年の目標及び内容 第5学年(P.55・56)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 量と測定</p> <p>(4) 異種の二つの量の割合としてとらえられる数量について、その比べ方や表し方を理解できるようにする。</p> <p>ア 単位量当たりの大きさについて知ること。</p>
小学校・英語教育推進特別選考	<p>【小学校学習指導要領 外国語活動 第2 内容 第5学年及び第6学年(P.107)】</p> <p>1 外国語を用いて積極的にコミュニケーションを図ることができるよう、次の事項について指導する。</p> <p>(2) 積極的に外国語を聞いたり、話したりすること。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>外国語でのコミュニケーションを体験させるに当たり、次に示すコミュニケーションの場面のいずれかを取り上げること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己紹介 ・ 買物 ・ 道案内 </div>
中学校・国語	<p>【中学校学習指導要領 国語 第2 各学年の目標及び内容 第2学年(P.24)】</p> <p>2 内容</p> <p>C 読むこと</p> <p>(1) 読むことの能力を育成するため、次の事項について指導する。</p> <p>ウ 文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをまとめること。</p>
中学校・社会	<p>【中学校学習指導要領 社会 第2 各分野の目標及び内容 歴史的分野(P.37)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 近世の日本</p> <p>エ 社会の変動や欧米諸国の接近、幕府の政治改革、新しい学問・思想の動きなどを通して、幕府の政治が次第に行き詰まりをみせたことを理解させる。</p>
中学校・数学	<p>【中学校学習指導要領 数学 第2 各学年の目標及び内容 第3学年(P.52)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 数と式</p> <p>(1) 正の数の平方根について理解し、それを用いて表現し考察することができるようにする。</p> <p>ア 数の平方根の必要性和意味を理解すること。</p>
中学校・理科	<p>【中学校学習指導要領 理科 第2 各分野の目標及び内容 第1分野(P.60)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 化学変化と原子・分子</p> <p>化学変化についての観察、実験を通して、化合、分解などにおける物質の変化やその量的な関係について理解させるとともに、これらの事物・現象を原子や分子のモデルと関連付けてみる見方や考え方を養う。</p> <p>ウ 化学変化と物質の質量</p> <p>(ア) 化学変化と質量の保存</p> <p>化学変化の前後における物質の質量を測定する実験を行い、反応物の質量の総和と生成物の質量の総和が等しいことを見いだすこと。</p> <p>【中学校学習指導要領 理科 第2 各分野の目標及び内容 第2分野(P.66)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 大地の成り立ちと変化</p> <p>大地の活動の様子や身近な岩石、地層、地形などの観察を通して、地表に見られる様々な事物・現象を大地の変化と関連付けて理解させ、大地の変化についての認識を深める。</p> <p>ア 火山と地震</p> <p>(ア) 火山活動と火成岩</p> <p>火山の形、活動の様子及びその噴出物を調べ、それらを地下のマグマの性質と関連付けてとらえるとともに、火山岩と深成岩の観察を行い、それらの組織の違いを成因と関連付けてとらえること。</p>
中学校・音楽	<p>【中学校学習指導要領 音楽 第2 各分野の目標及び内容 第1学年(P.74・75)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>(1) 歌唱の活動を通して、次の事項を指導する。</p> <p>ウ 声部の役割や全体の響きを感じ取り、表現を工夫しながら合わせて歌うこと。</p> <p>[共通事項]</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。</p> <p>ア 音色、リズム、速度、旋律、テクスチャ、強弱、形式、構成などの音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ取ること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
中学校・美術	<p>【中学校学習指導要領 美術 第2 各分野の目標及び内容 第2 学年及び第3 学年(P. 81～83)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>(1) 感じ取ったことや考えたことなどを基に、絵や彫刻などに表現する活動を通して、発想や構想に関する次の事項を指導する。</p> <p>イ 主題などを基に想像力を働かせ、単純化や省略、強調、材料の組合せなどを考え、創造的な構成を工夫し、心豊かな表現の構想を練ること。</p> <p>〔共通事項〕</p> <p>(1) 「A表現」及び「B鑑賞」の指導を通して、次の事項を指導する。</p> <p>ア 形や色彩、材料、光などの性質や、それらがもたらす感情を理解すること。</p> <p>イ 形や色彩の特徴などを基に、対象のイメージをとらえること。</p>
中学校・保健体育	<p>【中学校学習指導要領 保健体育 第2 各分野の目標及び内容 体育分野第3 学年(P. 89)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 体づくり運動</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画を立て取り組むことができるようにする。</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動や律動的な運動を行うこと。</p> <p>イ 体力を高める運動では、ねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立て取り組むこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時は、「体づくり運動」の単元である。</p> <p>集合・挨拶の後、体づくり運動を指導する。</p> <p>体ほぐしの運動を指導した後、体力を高める運動を指導する。運動例は合わせて2～3種類とする。</p> <p>なお、準備運動は実施したものとする。</p> </div>
中学校・技術	<p>【中学校学習指導要領 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容 技術分野(P. 98・99)】</p> <p>2 内容</p> <p>D 情報に関する技術</p> <p>(3) プログラムによる計測・制御について、次の事項を指導する。</p> <p>ア コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みを知ること。</p>
中学校・家庭	<p>【中学校学習指導要領 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容 家庭分野(P. 102)】</p> <p>2 内容</p> <p>D 身近な消費生活と環境</p> <p>(1) 家庭生活と消費について、次の事項を指導する。</p> <p>イ 販売方法の特徴について知り、生活に必要な物資・サービスの適切な選択、購入及び活用ができること。</p>
中学校・英語	<p>【中学校学習指導要領 外国語 英語(P. 105～107)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 言語活動</p> <p>イ 話すこと</p> <p>(ウ) 聞いたり読んだりしたことなどについて、問答したり意見を述べ合ったりなどすること。</p> <p>(2) 言語活動の取扱い</p> <p>ア 3 学年間を通じ指導に当たっては、次のような点に配慮するものとする。</p> <p>(ウ) 言語活動を行うに当たり、主として次に示すような言語の使用場面や言語の働きを取り上げるようにすること。</p> <p>〔言語の働きの例〕</p> <p>d 考えや意図を伝える</p> <p>・ 意見を言う ・ 賛成する ・ 反対する</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
高等学校・国語	<p>【高等学校学習指導要領 国語 第1 国語総合(P.26)】</p> <p>2 内容</p> <p>C 読むこと</p> <p>(1) 次の事項について指導する。</p> <p>イ 文章の内容を叙述に即して的確に読み取ったり、必要に応じて要約や詳述をしたりすること。</p>
高等学校・地理歴史	<p>【高等学校学習指導要領 地理歴史 第2 世界史B(P.35・36)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 諸地域世界の交流と再編</p> <p>ア イスラーム世界の形成と拡大</p> <p>アラブ人とイスラーム帝国の発展、トルコ系民族の活動、アフリカ・南アジアのイスラーム化に触れ、イスラーム世界の形成と拡大の過程を把握させる。</p>
	<p>【高等学校学習指導要領 地理歴史 第4 日本史B(P.40)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 近世の日本と世界</p> <p>イ 近世国家の形成</p> <p>ヨーロッパ世界との接触やアジア各地との関係、織豊政権と幕藩体制下の政治・経済基盤、身分制度の形成や儒学の役割、文化の特色に着目して、近世国家の形成過程とその特色や社会の仕組みについて考察させる。</p>
	<p>【高等学校学習指導要領 地理歴史 第6 地理B(P.44・45)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 現代世界の系統地理的考察</p> <p>エ 生活文化、民族・宗教</p> <p>世界の生活文化、民族・宗教に関する諸事象を取り上げ、それらの分布や民族と国家の関係などについて考察させるとともに、現代世界の民族、領土問題を大観させる。</p>
高等学校・数学	<p>【高等学校学習指導要領 数学 第3 数学Ⅲ(P.57)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 平面上の曲線と複素数平面</p> <p>平面上の曲線がいろいろな式で表されること及び複素数平面について理解し、それらを事象の考察に活用できるようにする。</p> <p>イ 複素数平面</p> <p>(イ) ド・モアブルの定理</p> <p>ド・モアブルの定理について理解すること。</p>
高等学校・理科 (物理)	<p>【高等学校学習指導要領 理科 第3 物理(P.70)】</p> <p>2 内容</p> <p>(4) 原子</p> <p>電子、原子及び原子核に関する現象を観察、実験などを通して探究し、原子についての基本的な概念や原理・法則を理解させる。</p> <p>イ 原子と原子核</p> <p>(イ) 原子核</p> <p>原子核の構成、原子核の崩壊及び核反応について理解すること。</p>
高等学校・理科 (化学)	<p>【高等学校学習指導要領 理科 第5 化学(P.75)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 物質の変化と平衡</p> <p>化学反応に伴うエネルギーの出入り、反応速度及び化学平衡を観察、実験などを通して探究し、化学反応に関する概念や法則を理解させるとともに、それらを日常生活や社会と関連付けて考察できるようにする。</p> <p>ア 化学反応とエネルギー</p> <p>(ア) 化学反応と熱・光</p> <p>化学反応における熱及び光の発生や吸収は、反応の前後における物質のもつ化学エネルギーの差から生じることを理解すること。</p>
高等学校・理科 (生物)	<p>【高等学校学習指導要領 理科 第7 生物(P.80・81)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 生物の環境応答</p> <p>環境の変化に生物が反応していることについて観察、実験などを通して探究し、生物個体が外界の変化を感知し、それに反応する仕組みを理解させる。</p> <p>イ 植物の環境応答</p> <p>(イ) 植物の環境応答</p> <p>植物が環境変化に反応する仕組みを理解すること。</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
高等学校・音楽	<p>【高等学校学習指導要領 芸術 第1 音楽 I (P.98)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>表現に関して、次の事項を指導する。</p> <p>(1) 歌唱</p> <p>イ 曲種に応じた発声の特徴を生かし、表現を工夫して歌うこと。</p> <p>エ 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受して歌うこと。</p>
高等学校・美術	<p>【高等学校学習指導要領 芸術 第4 美術 I (P.101)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 表現</p> <p>表現に関して、次の事項を指導する。</p> <p>(1) 絵画・彫刻</p> <p>ウ 意図に応じて材料や用具の特性を生かすこと。</p>
高等学校・書道	<p>【高等学校学習指導要領 芸術 第10 書道 I (P.107)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 鑑賞</p> <p>鑑賞に関して、次の事項を指導する。</p> <p>ア 日常生活における書への関心を高め、その効用を理解すること。</p>
高等学校・保健体育	<p>【高等学校学習指導要領 保健体育 第1 体育(P.90)】</p> <p>2 内容</p> <p>A 体づくり運動</p> <p>(1) 次の運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画や自己の体力や生活に応じた運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。</p> <p>ア 体ほぐしの運動では、心と体は互いに影響し変化することに気付き、体の状態に応じて体の調子を整え、仲間と積極的に交流するための手軽な運動や律動的な運動を行うこと。</p> <p>イ 体力を高める運動では、自己のねらいに応じて、健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための継続的な運動の計画を立て取り組むこと。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>本時は、「体づくり運動」の単元である。</p> <p>集合・挨拶の後、体づくり運動を指導する。</p> <p>体ほぐしの運動を指導した後、体力を高める運動を指導する。運動例は合わせて2～3種類とする。</p> <p>なお、準備運動は実施したものとする。</p> </div>
高等学校・英語	<p>【高等学校学習指導要領 外国語 第2 コミュニケーション英語 I (P.110・111)】</p> <p>2 内容</p> <p>(1) 生徒が情報や考えなどを理解したり伝えたりすることを実践するように具体的な言語の使用場面を設定して、次のような言語活動を英語で行う。</p> <p>ウ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。</p> <p>(2) (1)に示す言語活動を効果的に行うために、次のような事項について指導するよう配慮するものとする。</p> <p>ウ 事実と意見などを区別して、理解したり伝えたりすること。</p>
高等学校・家庭	<p>【高等学校学習指導要領 家庭 第2 家庭総合(P.119)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 生活における経済の計画と消費</p> <p>イ 消費行動と意思決定</p> <p>消費行動における意思決定の過程とその重要性について理解させ、消費者として主体的に判断できるようにする。</p>
高等学校・農業	<p>【高等学校学習指導要領 農業 第25 造園計画(P.157・158)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 環境と造園の様式</p> <p>ア 我が国の環境と造園様式</p>
高等学校・工業	<p>【高等学校学習指導要領 工業 第13 機械設計(P.175・176)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 機械に働く力</p> <p>ア 機械に働く力と運動</p>
高等学校・商業	<p>【高等学校学習指導要領 商業 第5 マーケティング(P.228)】</p> <p>2 内容</p> <p>(3) 消費者の購買行動</p> <p>ア 消費者の行動</p>

校種・教科 (科目)等	模擬授業の内容
特別支援学校	<p>【特別支援学校小学部・中学部学習指導要領 中学部 第2款 知的障害者である生徒に対する教育を行う特別支援学校 職業・家庭(P.60・61)】</p> <p>2 内容</p> <p>(2) 職業に就くためには、基礎的な知識と技能が必要であることを理解する。</p>
養護教諭	<p>【小学校学習指導要領 体育 第2 各学年の目標及び内容 第5学年及び第6学年(P.99・100)】</p> <p>2 内容</p> <p>G 保健</p> <p>(3) 病気の予防について理解できるようにする。</p> <p>エ 喫煙、飲酒、薬物乱用などの行為は、健康を損なう原因となること。</p>
栄養教諭	<p>【中学校学習指導要領 技術・家庭 第2 各分野の目標及び内容 家庭分野(P.100・101)】</p> <p>2 内容</p> <p>B 食生活と自立</p> <p>(3) 日常食の調理と地域の食文化について、次の事項を指導する。</p> <p>イ 地域の食材を生かすなどの調理を通して、地域の食文化について理解すること。</p>

(注) 表中で示しているページ数は、文部科学省より発行されている学習指導要領(小学校・中学校・高等学校・特別支援学校)のページ数を表しています。文部科学省のホームページ上のページ数ではありませんので注意してください。